

みなさまへ

令和4年、札幌市は市制施行100周年、そして北区は誕生から50周年という大きな節目を迎えました。

「ノースウイング」では、平成6年の創刊以来30年近くにわたり地域のまちづくりの取り組みを紹介してまいりましたが、令和2年から続く新型コロナウイルス感染症により、今なお、地域の活動や交流には少なからず影響が及んでいます。

そのような中、区制施行50周年記念号として発刊した本誌では、これまでのまちづくり活動を振り返るとともに、コロナ禍にあっても、地域において熱心に活動を続けている「ひと」や「団体」に光を当て、その「思い」を発信することを試みました。本誌には、多くの方々がまちづくりの種をまき、そして育てている様子が生き生きと描かれています。

北区の新しい50年の始まりを迎えた今、本誌が、みなさまにとって、地域への愛着、そこに暮らす人々への思いを見つめ直すきっかけとなることを願っております。そして、この冊子を手にとったみなさまの心の中に、“自分も何か種をまいてみたい、育ててみたい”そんな思いが芽生えたならば、これに勝る喜びはありません。

結びになりますが、本誌の取材や編集にご協力いただいたすべてのみなさまに、心から感謝を申し上げます。



ささき みかこ
札幌市北区長 佐々木 美香子

令和4年12月

